患者さんに信頼され親しまれる病院を目指した医療を行います

重工記念長崎病院 広報誌

Harmony Vol. 62

Communication Magazine.2019［ハーモニー］

〈病院対抗ソフトボール大会にて〉

特集 10月より新体制スタート!!

外科のご案内

シリーズ［診療科・部署 紹介］

薬剤科のご紹介

感染対策室レター

リハビリ室での院内感染対策

10月から、外科の
常勤医師が着任。
さらなる安心・安全の
診療をご提供
いたします。

特集 新体制スタート!!

外科のご案内

［フロア案内］
2F

［診療内容］

- 食道・胃・十二指腸・小腸・大腸・肛門（痔など）の病気（潰瘍・穿孔・出血・癌・ポリープ・炎症性疾患など）
- 胆道系の病気（胆石・胆のう炎など）
- 鼠径ヘルニアや中心静脈ポート増設手術、痔疾患手術など
- 一般の外傷（切り傷・打ち身など）の処置
- 悪性腫瘍に係る化学療法
- ターミナルケア

［外来診療］

月	火	水	木	金	土
○	–	乳がん検診（9:30～）	○	乳がん検診（10:00～）	○（第4土曜日）

受付時間／8:30～11:30（新患は11:00まで）
※乳がん検診の方はマンモグラフィー撮影がありますので、11:00までにご来院ください。

［実施検査］

- 各種エコー検査：腹部エコーなど
- 各種画像診断検査：CT・MRI検査など
- 検体検査
- 内視鏡検査：胃・大腸カメラ・PEG造設

［緊急対応］

内科や整形外科に係る救急患者における外科的処置が必要な際にバックアップ対応します。

●ご予約・お問合せは
tel.095-828-4823（総合受付）

些細なことでも、お気軽に外来受診してください。

外科医師 渡海 大隆

このたび、当院では新たな体制で外科診療を行うこととなりました。私は長崎大学を卒業後、消化器外科医として主に県内の総合病院で診療を行ってきました。専門分野は胃や腸などの消化器の内視鏡手術です。近年では内視鏡手術の発達により、ごく小さな傷で精密で高度な手術が可能となり、従来のような身体に強いダメージを与えるような手術ではなく、患者様に優しい手術が行われています。当院でも地域の総合病院と連携して皆様に最新の治療を提供してまいります。

一方で、上記のような大手術以外にも、皆様が普段お困りになっているような鼠径ヘルニア（脱腸）、痔などの肛門疾患、外傷などの小外科診療も行っています。小外科手術とはいえ、技術や治療法も進化しています。今まで受診をためらわれていた皆様も、ぜひこの機会に治療を受けてみられてはいかがでしょうか。

また最近では病院ではなく在宅での療養を希望される方も増えています。その際、お食事だけでは十分に栄養を摂ることができない方の栄養手段として「中心静脈ポート」というものがあります。当院で日帰り手術での造設も可能です。かかりつけ医や訪問診療の先生が必要と考えられましたらご紹介いただければ速やかに対応いたします。

手術以外の診療として、癌に対する化学療法（抗がん剤治療）も積極的に行っていきます。遠くの大病院に通院するのが困難な方でも当院で治療が可能になりますのでご相談下さい。

以上、地域に密着した外科診療を皆様にお届けできるよう、励んでまいりますので、些細なことでもお困りのことがあれば気軽に外来を受診していただきますようお願いいたします。

Series
診療科・部門
ご紹介

Department introduction

薬剤科

医師からの処方せんに基づいた調剤をはじめ、管理や患者様へのサポートなど、さまざまな業務を行っています。

前回号で紹介した放射線技師の業務はテレビドラマになった影響もあり、広く認知されたと思います。薬剤師も…と言いたいところですが、薬剤師が主人公のドラマは悲しいかな見たことがありません。薬剤師が何をしているのか知ってほしい! ということで今回はそんな病院薬剤師の業務について紹介します。

薬剤師の業務

● 調剤業務（内服薬、注射薬）

医師が発行した処方せんに基づき、お薬の量や相互作用、投与速度などを確認し、お薬を払出します。

● 病棟業務

患者様の持参薬の確認から始まり、服用薬の管理等を病棟専任の薬剤師が行っています。その中で患者様への薬の情報提供や効果や副作用の聞き取りを行うことで、患者様がお薬を正しく理解した上で服薬できるように支援しています。

● 医薬品情報管理業務

お薬の使用の可否や用法用量、効果、副作用など、多岐に亘る問い合わせに対応する業務です。スタッフからの問い合わせに迅速に対応するために、製薬会社が作成するお薬の説明書を参考にしたり、製薬会社に直接連絡したりすることもあります。

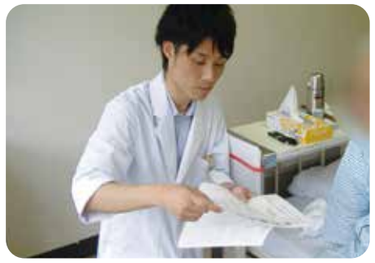
● 薬品在庫管理業務

最近は抗生剤の品薄が全国的な問題となっており、当院も例外ではありません。需要供給に合わせた適正な在庫管理、品質管理を行っています。

● チーム医療

骨粗鬆症対策、糖尿病ケア、栄養管理、感染対策、認知症ケア、緩和ケアなどといったチームの中で薬物療法の面から、患者様をサポートしています。

調剤業務


患者様の持参薬の確認や服用薬の管理等

監査業務

第22回

リハビリ室での院内感染対策について

感染対策室レター

感染対策室
ICD 松原 祐一 医師
PT 篠原 晶子

皆さん、こんにちは。朝晩の冷え込みが強くなってきました。風邪を引かないように注意しましょう。今回はリハビリ室における感染対策をご紹介します。

松原ICD（以下：マツ）：では、さっそく、ICTメンバーの理学療法士篠原さんに話を伺ってみようと思います。よろしく、お願いします。

篠原PT（以下：しの）：はい、よろしくお願いします。

マツ：リハビリ室で、一番気を付けていることは何ですか?

しの：標準予防策を遵守するのはもちろんですが、一番となると、やはり、**施術前後の手指衛生でしょうか**。綺麗な手で患者さんに触れ、次の患者さんに触る前にも、きちんとアルコール製剤で消毒をする事ですね。

マツ：いいですねぇ。安心してリハビリが受けられます。ほかの病棟と違って、リハビリ室特有の問題点はありますか?

しの：患者さんの体に密着する場合が多く、**肘から下の前腕部分が直接、患者さんに触れることがあります**。そのため、施術後、肘のあたりまで消毒しなければならず、アルコール製剤の消費が早いことが挙げられます。さらに、**いろいろな器具を使うため、環境清掃も重要になります**。診療開始時に患者様をお待たせすることもありますが、引き続き、ご協力をお願いしたいと思っています。
その他には、布製のベルトや紐など、清拭できない物品があり、**いかに清潔にするか、悩むことがありますね**。

マツ：院内ラウンドでも問題になっていますね。

しの：また、作業療法の時はお手玉や布製のボール掴み、化粧道具などを使う場合があり、個人専用にできないものがあります。
交差感染を防ぐため、患者さんに前後で手指衛生をお願いしたり、口紅はスティックを動かすのではなく、少量を別の容器にとって、筆で塗るなどの工夫をしています。

マツ：大変ですね。

しの：でも、病棟との違いで一番大きいのは外来の患者さんと入院の患者さんが一緒の時間帯にリハビリを行っていることだと思います。

マツ：どういう事ですか?

しの：病棟は入院患者さんが生活されており、外と行き来するのはスタッフとお見舞いの方のみです。これに対して、リハビリ室は午前中、外来リハビリの患者さんも利用されています。
外来リハビリの患者さんが、万一、インフルエンザウイルスを持っていたら、あっという間に入院患者さんにうつって、病棟中に広まってしまう可能性があります。
実際、ある病院でのインフルエンザ・アウトブレイクが、リハビリ室が関与して起きた可能性が高いと報告された論文もあります。

マツ：それは困りますね。ウチではどのような対策をとっていますか?

しの：流行シーズンになったら、ポスターを掲示して、患者さんにご協力をお願いしています。
リハビリ前に医師が診察する際、**38℃以上の発熱がある方や感冒様症状、関節痛がある方、周囲にインフルエンザ発症者がいる方のリハビリは、休んで頂くか、マスクを着用してもらうようにお願いしています。**
また、リハビリ室への入退室の際には全患者さんに手指衛生をお願いしています。

マツ：さすがです。

しの：インフルエンザは、熱が出る1日前から周囲へ感染させる力があると言われているため、**流行期にはスタッフの健康管理強化やマスク着用を推奨しています**。もちろん、手指衛生の徹底も心がけています。

マツ：そこまで、してくれているのですね。心強いです。リハビリ室でも、きちんと院内感染対策が行われており、患者さんが安心してリハビリを受けられることがわかり、安心しました。
本日は、有り難うございました。

NEW FACE 新任スタッフご紹介

3階看護師
横田 香

はじめまして。7月より3階病棟に配属になりました横田です。急性期の病院で勤務経験があります。3階病棟スタッフのみなさんが丁寧に指導してくださり、安心して働くことが出来ています。どうぞよろしくお願いします。

4階看護師
椎山 智奈

8月より4階病棟に配属になりました。初めての内科病棟で不安も大きいですが、患者様、家族に寄り添った看護ができるよう、先輩方の指導のもと日々頑張ります。よろしくお願いします。

5階看護師
上川 和

9月17日より、5階病棟に勤務することになりました。とてもアットホームな環境で働かせていただいています。整形オペ後に特化した病棟ということで様々なオペ後経過を学ばせていただくと共に、一日でも早くお役に立てるように頑張ります。

検査科
溝上 沙希

9月より検査科に配属になりました。検査技師としての経験が浅く、まだ知らないことの方が多いですが、これからたくさんの経験や知識を吸収して、早く一人前になれるよう頑張っていきます。よろしくお願いします。

レポート Report 『栄養の日』イベント開催しました

“痩せている人”におこりがちな「低栄養」をテーマに行いました。

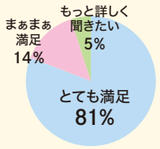
「栄養の日・栄養週間2019」のテーマは「栄養を楽しむ ～栄養障害の二重負荷の解決をめざす～」です。栄養障害の二重負荷とは、栄養の“とりすぎ”と“不足”の両方の問題のこと。日本では、糖尿病などの生活習慣病にかかりやすくなる肥満に限らず、痩せている人が多いことも大きな問題になっています。痩せていると、骨や筋肉の量が減って骨折のリスクも高まり、女性では月経や妊娠に影響を及ぼし、生まれてくる赤ちゃんにも影響があることが分かっています。

8月1日(木)に開催した『栄養の日』イベントでは、ころばぬ先のえいようをサブテーマとし、「低栄養とは何か」、「低栄養を予防するための食事について」管理栄養士とお話ができるような取り組みをしました。短い時間ではありましたが、お食事への不安や疑問など様々なご相談を頂きました。

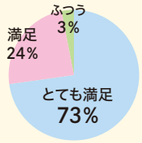
アンケート結果

栄養士と話をした感想では、十分満足・まあまあ満足を合わせて95%、もっと詳しく聞きたかった5%と食事や栄養、健康に興味のある方の参加が多かったです。さらに、イベントの内容ではとても満足・満足を合わせて97%、今後もイベントに参加したいか?の問いにも参加したいが84%で今回のイベント参加の方には高評価が頂けたようです。

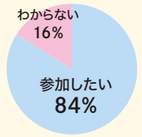
1. 栄養士とお話しした感想はどうでしたか？



2. イベントの内容はどうでしたか？



3. 今後もイベントに参加したいですか？



患者さんからの高い信頼と実績で一ツ石さん(総合案内)が表彰されました。

“病院の顔”として、患者さんが安心して受診できるよう、親切丁寧な対応を心がけて取り組んでおられる、一ツ石早苗さんがその功労を讃えられ表彰されました。

一ツ石さんはこの受賞について、「地域連携や外来スタッフの協力なくして、この賞はもらえなかった」と語っていました。

病院長より表彰状贈呈

研修会を開催いたしました

令和元年度 第1回 医療安全研修

今回は「不審者が侵入してきたらあなたならどうする?」。少し前に、障害者福祉施設に刃物を持ち侵入し・・・という事件がありました。当院も患者や家族そして職員を守るため研修会を開催しました。稲佐警察署の方に講師をお願いし、防犯対策としての知識を学び、その後、護身術を実際に体験することができました。これからも医療安全管理室は皆様の安全のために活動していきます。

令和元年度 第1回 院内感染対策研修会

去る7月12日に富山大学病院 感染予防医学講座教授の山本善裕先生をお招きし、「感染制御の重要性 ～ひとりひとりができること～」をテーマに、全職員を対象とした院内感染対策研修会を開催しました。感染対策は、「頭で覚えるのではなく、体で覚える」=「習慣にする」ことです。『うんちの後に手を洗うことが習慣となっているように、医療現場での手指衛生も習慣にできるように。』とのメッセージを頂きました。研修会はビデオに撮って3回の放映会を行い、参加者は延べ312名(参加率97%)に上りました。これからも、当院では全職員一丸となって綺麗な手で診療に臨みます。

子宮がん検診

婦人科では、子宮がんの早期発見を促進するため「子宮がん検診」を行っております。

●非常勤医師／松本 裕子先生
(女性医師、現在火曜日婦人科外来診療)

※金曜日は、人間ドックレディースデーの為、健診のみとします。

診察日

	月	火	水	木	金
午前	秦 知紀	松本 裕子	秦 知紀	―	松本 裕子(健診のみ)
午前	秦 知紀	―	秦 知紀	―	―

◎受付時間／午前 8:30～12:00(新患は11:30まで)
午後14:00～16:00

COLUMN ＊病院＊ ひとさるく

●今回のさるく人
健診センター 熊谷 直子

クラゲのように…

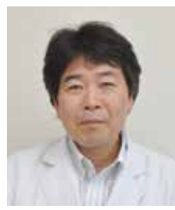
私、この歳にして小学2年生の子育て中です! さて、今年の夏休みも終わりましたが天気も悪かったせいもあり振り返ればどこにも連れて行っておらず、夏休みの思い出は一匹も釣れなかった魚釣り(笑)と初めて参加したラジオ体操のみ。あまりに可哀想なので先日「海きらら」へ行ってきました。子供のためと計画しましたが、『イルカのショー』では3頭のイルカの可愛さと迫力に子供と一緒に興奮し、『クラゲゾーン』ではゆったりと泳ぐ色々な大きさや種類のクラゲに癒されてきました。私もクラゲのようにゆったりとした人生を送っていきたいと思っていますが慌ただしい子育ての旅はまだまだ続きます。

副院長あいさつ

日中の気温もまだ高く、秋への季節代わりも遅く、体調管理も難しい日々が続いています。この暑い中でも、ラグビーワールドカップでは日本の快進撃がみられ、来年夏のオリンピック開催と、連日スポーツ界での盛り上がりがみられています。

こういったスポーツ界の情勢とは違い、医療業界では「2025年問題」(団塊の世代が75歳以上となる少子高齢化・老老介護・認知症・癌患者の増加など)が待ち受けています。さらなる診療体制の充実として、10月から外科診療も再開されています。また、超高齢者・通院困難者への訪問診療も開始しています。

昨年10月の新病院起工式より約1年が経過し、建設工事も佳境に入ってきました。来年4月に新病院も竣工予定で、臨床検査・医療機器も新設し、充実した医療体制を整え、これからも、患者様に親しまれる病院をめざして、職員一同で取り組んでいきます。



重工記念長崎病院
副院長
野元 健行

外来診療のご案内

診療科	午前 ［受付］新　患／8:30～11:30（外科・整形外科・眼科は11:00） 再　来／8:30～12:00（外科・整形外科・眼科は11:30） 土曜日／8:30～11:00 ［診療］9:00～12:30	午後 ［受付］　新患・再来／13:00～16:00 ［診療］　14:00～16:00
内科	月曜日 ～ 金曜日・土曜日（第2・4土曜日）	ー（一部予約診療あり）
外科	月曜日・木曜日・土曜日（第4土曜日） ※乳がん検診 水曜日（9:30～）・金曜日（10:00～）	ー
整形外科	月曜日～金曜日・土曜日（第2・4土曜日）	ー
骨粗しょう症外来	水曜日（9:00～11:00）（予約制）	水曜日（13:30～16:30）（予約制）
眼科	月曜日 ～ 金曜日（予約制）・ 土曜日（第2土曜日 予約制）	月曜日・木曜日・金曜日（予約制）
婦人科	月曜日・火曜日・水曜日・金曜日（健診のみ）	月曜日・水曜日
耳鼻咽喉科	水曜日	火曜日（13:30～16:00）
泌尿器科	月曜日・水曜日・金曜日	ー
皮膚科	火曜日	木曜日（13:30～16:00）
形成外科	ー	月曜日（13:30～16:00）
歯科・歯科口腔外科	月曜日 ～ 金曜日・土曜日（第2・4土曜日） （予約制）	月曜日 ～ 金曜日（予約制）
人間ドック科	月曜日 ～ 金曜日（予約制）	ー
禁煙外来	ー	火曜日・水曜日（15:00～16:00）（予約制）
渡航外来	月曜日・火曜日	ー
心療内科	ー	水曜日（予約制）

◎お問い合わせ／TEL.095-828-4823（総合受付）　TEL.095-828-4820（地域連携チーム）
※その他、出張等により休診となる場合もございます。

編集後記

窓を開けると秋の風が、涼しく感じる季節になりましたね。
今回、表紙で掲載している写真は、病院対抗ソフトボール大会の模様です。秋晴れの下、若い戦力が活躍し見事パート優勝という躍進を遂げました。県大会でもチーム一丸となり優勝を目指したいと思います。
さて、10月より外科に常勤医師が着任しました。特集にて紹介しておりますので是非一読下さい。また婦人科の診療変更のお知らせや「栄養の日」イベント、院内研修の取り組みの様子等をご紹介しております。
気温の変化で体調を崩さないよう、体調管理に十分気を付けていきたいですね。

［編集スタッフ］草場・本多・山本・永原・平田
松尾・前田・林田・君野

重工記念長崎病院
Juko Memorial Nagasaki Hospital

〒850-0063 長崎市飽の浦町1-73
TEL 095-828-4823（代）　FAX 095-828-4815
TEL 095-828-4820（地域連携チーム）
発行元：重工記念長崎病院長　矢部 嘉浩

◎重工記念長崎病院のHPもご覧ください　重工記念長崎病院　検索　http://www.jmnh.or.jp/

QRコード